



2011年1月25日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

## 先物・オプション取引の注文方法拡充のお知らせ

～大阪証券取引所 次期デリバティブシステム『J-GATE』の弊社対応について～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2011年2月14日（月・予定）に大阪証券取引所が提供を開始する次期デリバティブシステム『J-GATE』に提供開始当日から対応いたします。

### ■ 概要

『J-GATE』は、先物・オプション取引などのデリバティブ取引の市場間競争力を一層向上させるために、大阪証券取引所が提供する世界標準の取引機能と世界最高水準の注文処理性能を備えた新しいデリバティブ売買システムです。また、本システムの提供にあわせ、先物・オプション取引の制度やルールが変更され、楽天証券でも注文の種類や設定できる注文条件を新たに追加いたします。

弊社では、『J-GATE』が稼動する2011年2月14日（月・予定）当日から、制度変更に対応いたします。

本システムへの対応により、1秒間あたりの注文処理件数が飛躍的に向上し、リアルタイムでの呼値の配信も可能となります。弊社が制度変更に対応することで、先物・オプション取引をなさるお客様は、より利便性の高い取引ができるようになります。

楽天証券では、日経225先物取引の手数料改定や海外先物取引への参入など、デリバティブ取引をなさるお客様のニーズにいち早く対応してまいりました。2010年12月には、日経225先物取引の取引枚数において、2カ月連続でトップシェアを獲得しております。

弊社では、今後も商品やサービスの改善に一層注力し、さらなる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

### ■ 先物・オプション取引の制度およびルールの変更に伴う、楽天証券の対応のポイント

#### （1）注文条件の拡充

今回の制度変更に伴い、弊社では以下の通り対応いたします。

現行（2011年2月10日まで）	制度変更開始日から（2011年2月14日以降）
<b>&lt;注文の条件&gt;</b> ・Fill and Store (FAS)	<b>&lt;注文の条件&gt;</b> ・Fill and Store (FAS) ※現行通り対応 ・Fill and Kill (FAK) 一部約定後に未執行数量が残るとき、その残数量を失効させる条件 ・Fill or Kill (FOK) 全数量が直ちに約定しない場合は、その全数量を失効させる条件



## (2) 取引時間の変更

弊社では、『J-GATE』の提供開始当日から、先物・オプション取引の取引時間延長にフル対応いたします。



## (3) 日経225ミニ限月の追加

現行 (2011年2月10日 (木) まで)	制度変更開始日から (2011年2月14日 (月) 以降)
<ul style="list-style-type: none"> <li>四半期限月取引 (3、6、9、12月) の直近2カ月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>四半期限月取引 (3、6、9、12月) の直近2カ月</li> <li>マンスリー限月 (その他の限月取引) の直近3カ月</li> </ul>

### 【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社 ([楽天証券ホームページ](#))

金融商品取引業者、関東財務局長 (金商) 第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会